

安全チェックシート（施設用照明器具）

- 安全のために1年に1回は点検をおすすめいたします。
- 下欄の安全点検項目について点検し、該当する場合は点検結果欄に√印を記入し、処置手順に従ってください。

LED 器具	LED 以外	安全点検項目	点検年月	点検結果					処置手順
				/	/	/	/	/	
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	A1. 累積点灯時間が 40,000 時間以上である。							√印がある場合は危険な状態になっています。事故防止のため直ちに使用を中止し、新しい照明器具にお取り替えください。
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	A2. 使用期間が 15 年以上である。							
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	A3. こげくさい臭いがする。							
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	A4. 照明器具に発煙、油漏れなどの形跡がある。							
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	A5. 電線類に変色、硬化、ひび割れ、心線露出などがある。							
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	A6. 配線部品などに変色、変形、ひび割れ、ガタツキ、破損などがある。 ・LED照明器具でランプへ電源給電コネクタがある場合、その部位も確認。							
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	B1. 使用期間が 10 年以上である。						√印がある場合は危険な状態になっていることがあります。事故防止のため速やかに、新しい照明器具にお取り替えください。 詳細版によるチェックをお勧めします。	
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	B2. ランプを交換しても他のランプより極端に早く寿命になる。 ・蛍光灯器具の場合、黒化についても確認。							
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	B3. ランプを交換しても点灯までに時間が長くかかる。 ・蛍光灯器具の場合、グロースタータも交換して確認。							
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	B4. ランプを交換してもちらつきが止まらないものがある。 ・蛍光灯器具の場合、グロースタータも交換して確認。							
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	B5. 他のランプより極端に暗いものや色味の変化がある。 ・蛍光灯器具の場合、ランプも交換して確認。 ・LED照明器具の場合、光源の一部又は全体に暗い部分や色味の変化があるかを確認。							
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	B6. 点灯時にブレーカが動作することがある。							
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	B7. 可動部分（開閉箇所、調節箇所など）の動きが鈍い。							
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	B8. 器具取付け部及びランプ取付け部に変形、ガタツキ、ゆるみなどがある。							
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	B9. ここ 2、3 年、故障による取替台数が増えている。							
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	B10. 本体、反射板などに極端な汚れ、又は変色がある。							
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	B11. カバー・パネルなどに変色、変形、ひび割れなどがある。							
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	B12. 塗装面にふくれ、ひび割れがある、又はさびが出ている。							
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	B13. ねじなどに変色、さび、ひび割れ、破損などがある							
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	B14. 指定外のランプを使用している。※							※ 指定のランプにお取り替えください。
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	C1. ランプの端部が極端に黒化している。						√印のものは、新しいものに交換してください。	
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	C2. グロースタータ（点灯管）が点滅を繰り返す。							
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	D1. 照明器具の近傍に燃えやすいものがある。						√印がある場合は、直に取り除いてください。	

チェック欄が足りない場合はコピーしてお使いください。

上記点検項目以外でも不具合があれば、工事店・メーカーなどの専門家にご相談ください。

安全チェックシート（施設用 LED照明器具 詳細版）

- 3年に1度、専門家による安全チェックシート（詳細版）による点検を受けてください。
（HID 照明器具に相当するLED 照明器具も含む）
- 点検結果の（該当する）の欄に✓印がある場合は、処理手順に従ってください。

分類		安全点検項目	点検結果		処理手順	
			該当する	該当しない		
使用状況・環境	使用期間	1. 10年以上、又は累積点灯時間が 30,000 時間以上である。			D	
		2. 15年以上、又は累積点灯時間が 40,000 時間以上である。			A	
	特殊環境	3. 温度： 照明器具周囲温度が 35℃を超えている。			C	
		4. 雨水： 照明器具に雨水がかかる。			C	
		5. 湿度： 浴室など照明器具周辺の湿度が 85%RH を超えている。			C	
		6. 粉じん： 精糖工場など粉じんが多い。			C	
		7. 腐食性ガス： 化学薬品工場、温泉など腐食性ガスが発生する。			C	
		8. 可燃性ガス： 石油化学工場など可燃性ガスが発生する。			C	
		9. 風： 軒下など照明器具が風の影響を受ける。（屋外用を除く）			C	
		10. 振動・衝撃： 工場など照明器具が振動の影響を受ける。または、ホイストクレーンやボールが当たる等の衝撃の影響を受ける。			C	
		11. 油煙： 鋳造工場、金属加工工場など照明器具が油煙の影響を受ける。			C	
	雷害	12. 雷の影響で消灯、又は点滅したことがある。			D	
照明器具本体・部品	共通	灯体	1. 清掃しても汚れが落ちない。			D
			2. 点さび（点状のさび）、変色、ふくれ、又はひび割れが見られる。			D
			3. 塗装面の塗膜剥離、又は腐食が著しい。			A
			4. 取付け部に変形、ガタツキ、ゆるみなどがある。			B
			5. 照明器具内部に浸水、又は浸水跡がある。			C
	取付け金具類	6. 変色、さび、変形、破損などがある。			B	
		7. 照明器具が傾くなど、正常に取付けられていない。			B	
	可動部分の動作	8. 可動部分（開閉箇所、調整箇所など）の動きが悪い。			B	
		9. 可動部分にさびが発生している。			B	
	電線	10. 硬化、又は変色が見られる。			A	
		11. ひび割れ、又は心線露出が見られる			A	
	カバー	12. 変形、又は変色が見られる。			B	
		13. 破損、又はひび割れが見られる。			B	
	端子台	14. 接触（端子）部分に変色、又はさびがある。			B	
		15. 接触（端子）部分が黒くこげたようになっている。			A	
		16. 外郭材料に変色、ひび割れ、破損、こげ跡、熱変形などがある。			A	
	スイッチ類	17. 誤動作したり、スイッチを入れても点灯しないものがある。			B	
	ねじ類	18. ねじなどに変色、さび、ひび割れ、破損などがある。			B	
		19. ねじにゆるみがある。			D	

分類		安全点検項目	点検結果		処理手順	
			該当する	該当しない		
共通	パッキン, プッシング, 張力止め, ランプサポート	20. 変色, 硬化, 又はひび割れがみられる。又は, 破損している。			B	
	電気的特性	21. 分岐回路の絶縁抵抗が0.2MΩ未満 (150V超過), 又は0.1MΩ未満 (150V以下)である。			B	
		22. 照明器具単体 (電源一括と非充電金属部間) の絶縁抵抗が30MΩ未満である。			A	
	その他	23. こげ臭いにおいがする。			A	
		24. 発煙の跡がある。			A	
25. 照明器具の近傍に燃えやすいものがある。				C		
光源近傍	ソケット及びコネクタ (交換形の場合)	1. 接触 (端子) 部分に変色, 又はさびがある。			B	
		2. 接触 (端子) 部分が黒くこげたようになっている。			A	
		3. 外郭材料に変色, ひび割れ, 破損, こげ跡, 熱変形などがある。			A	
		4. 接続部ソケットの接触子, ばねなどが劣化している。又は, 可動部の動きが悪い。			B	
		5. ランプの固定が悪く, ぐらついている。			B	
	発光部	1. 発光部周辺にほこりやごみがある。			A	
		2. 発光部の一部又は全体の色味が変化している。			D	
		3. 発光部の一部又は全体が暗い。			D	
		4. 発光部の一部又は全体がちらついている。			D	
		5. 短時間で点灯不能となる。(点灯寿命が短い)			B	
		6. 発光部を交換しても正常に点灯しないものがある。			B	
		7. 発光部を交換しても点灯するまでに時間が長くなるものがある。			D	
		8. 発光部を交換しても他のランプより極端に暗いものがある。			D	
		9. 指定外のランプを使用している。			B	
	制御装置	ケース	1. 熱による変色が見られる。			B
			2. さびの発生が見られる。			B
			3. 内部の充填物などが流出している。			B
			4. 変形, 又は破損が見られる。			A
		口出し線	5. 硬化, 又は変色が見られる。			B
6. ひび割れ, 又は心線露出が見られる。					B	
電気的特性		7. LED 電源装置単体 (電源一括と非充電金属部間) の絶縁抵抗が30MΩ未満である。			B	
光電式自動点滅器	使用期間	1. 4年以上使用している。(1P形(一般形))			B	
		2. 8年以上使用している。(1L形, 2形, 3形(長寿命形))			B	
	状態, 動作	3. 透光性カバーなど, 表面に異常発熱, 焼けた形跡, クラック, 又は変形がある。			A	
		4. 昼間に点灯している。又は, 夜間もしくは遮光袋で覆っても点灯しない。			B	
		5. 内部に浸水した形跡がある。			A	
		6. 口出し線に変色, 硬化, ひび割れ, 心線露出などがある。			A	
		7. 取付け姿勢が正常でない。			C	

点検結果の記入用紙 例

点検の結果

処理手順		該当する個数
A	照明器具の劣化がすすみ、危険な状態になっています。 事故防止のため直ちに使用を中止し、新しい照明器具にお取り替えください。	() 個
B	部品の一部の劣化がすすみ、危険な状態になっています。 部品交換をしてください。(複数個ある場合は、新しい照明器具への取り替えをお勧めします)	() 個
C	照明器具が使用環境に適しておらず、危険な状態になっています。 事故防止のため使用を中止し、使用環境に適した照明器具にお取り替えください。	() 個
D	照明器具の劣化がすすみ、危険な状態に至る可能性があります。 今後は1年に1度、安全チェックシート(詳細版)による点検を実施してください。	() 個

点検の記録

点検場所	名称			
	温度	°C	電源電圧	V
	湿度	%RH	点灯時間	時間/日
点検対象器具	器具形式		台数	台
	安定器 又は 制御装置の形式			
	設置年月日	年 月 日	使用期間	年 月
点検メモ			点検年月日	年 月 日
			点検担当者	